

B 散歩道・Bコース
 <番町文人通り→番町中央通り>

ウォーキング・データ

距離：2.2km 2750歩（歩幅80cm）
 所要時間：40分（ゆっくり歩いて）

※かわいい人物紹介は、WEBサイト「麹町界隈がまち人物館」で！



泉鏡花

ス タートは心法寺→から。江戸時代には
 広大な境内を誇り、現在も千代田区で
 唯一墓地をもつ古刹です。隣は、尾張藩付
 家老だった成瀬隼人正³⁷の上屋敷でした。
 この敷地の中にエコール・ド・パリで一世
 を風靡した洋画家の藤田嗣治³⁵、明治の文
 豪鳥崎藤村³⁴が隣り合わせに住んでいまし
 た。戦後は、初代中村吉右衛門³³が住み、し
 ばらく行くと耽美派の小説家泉鏡花³⁹が、
 愛妻しずと暮らした長屋があった場所です。

その向いには、有島武郎⁴⁰ら有島兄弟(有島生馬、里見弾ら)が住む
 広い屋敷がありました。武郎の没後は、菊池寛、直木三十五なども
 住んでいました。二番町側には、戦前プロレタリア文学の旗手武田
 麟太郎⁵³が、戦後は箏曲の中能島欣一も住んでいました。

日 本テレビ通りの手前角は、明治時代に
 先進的な女子教育で人気のあった明治
 女学校⁴¹がありました。ここでは、鳥崎藤村、
 北村透谷らの第1次「文学界」の同人たちが教
 師となって女学生たちを指導したのです。日本
 テレビ通りを突っ切り、しばらく往くと女子
 校の名門女子学院の校舎です。その向いあ
 たりには与謝野晶子・鉄幹⁴²夫妻が住んで
 いました。ちょうど二人がそれぞれにヨーロッ
 パへ遊学した時期でした。また、ここに移転
 する前には、東京ビジュアルアーツのある場
 所あたりにも住んでいたのです。仏教系の女
 学校である千代田女学園があり、さきに進め
 ば哲学者でエッセイストの串田孫一⁴³が住
 んでいたのは、ホームット・カメラアあたり
 でしょうか。戦後では、ご存じ「旗本退屈男」
 の市川右太衛門、さらに実業家ながら陶芸な
 どに独特の境地をもつ川喜田半泥子⁴⁴の屋
 敷などもありました。向いのローマ法王庁大
 使館の建物は、天皇家棟梁の家系に生れた設
 計家木子幸三郎の手になるもの。



泉鏡花



有島武郎



与謝野晶子



滝廉太郎

大 妻通りを出て斜向いには、タダイズム
 作家の武林無想庵⁴⁵の育った場所があ
 りました。右に曲がり番町中央通りに出る
 と角には滝廉太郎⁴⁶の歌碑が建っていますが、
 実際に住んでいたのはさらに先のマンシ
 ョンのあたりです。廉太郎が寄宿していたの
 は従兄の滝大吉の住まいで、彼もまた優
 れた建築家でしたが若くして亡くなりました。
 先角のマンションは、戦前の実業家郷誠之
 助⁴⁷の旧居地です。現在のいきいきプラザ
 一番町は、明治期の外務大臣青木周蔵⁴⁸の
 屋敷跡。戦後は、国鉄総裁公舎でもあった
 場所です。その先は、明治の風刺画家ジョ
 ルジュ・ピゴが住んでいた場所。坂の角
 のマンションは、かつては女性議員として
 名を馳せた加藤シヅエ⁴⁹が育った場所で、
 その後戦前の名ソプラノ原信子の家でもあ
 りました。その隣は、かつてスイス公使館
 のあった場所。現在、日本テレビ麹町別館
 の駐車場の一部に、戦前、時代小説などで
 人気が高かった邦枝完二が住んでいました。
 邦枝の娘の木村梢は、この当時の話を「東京山の手昔がたり」に著しています。

七 プンイレブンのある場所には、戦前から戦後にかけて邦楽界で
 活躍した3世杵屋栄蔵⁵⁴、さらにその隣には7世芳村伊十郎の
 家がありました。現在(2009年)工事中のベルギー大使館は、戦前首
 相を務めた加藤高明⁵²の屋敷跡で、それ以前は津田梅子が女子英学
 塾を設立する前に住んでいた場所でもあったのです。また現在の一
 番町で生れた武者小路実篤が、はじめて実家
 を出て世帯をもった場所⁹⁵も、その先角を
 右に曲ったあたりに。現在セコムメディカル
 ビルが建っている場所は、大倉財閥の総帥だ
 った大倉喜七郎⁵⁵邸でした。そのすぐ裏手
 に建つマンションは、戦後の一時期8世松本
 幸四郎邸でした。現幸四郎・現吉右衛門兄弟
 もここで育ったのです。



巖本善治